

## 略歴

氏名：福富 利之先生

所属・役職：脳と身体のリハビリテーション ふくりは 施設代表

## 経歴

2000年4月 山梨リハビリテーション病院 入職

2010年4月 リハビリテーション花の舎病院 入職

2020年11月 ふくりは 開設

## 学歴

2000年 東京衛生学園専門学校リハビリテーション学科 卒業

2014年 筑波大学大学院人間総合科学研究科フロンティア医科学専攻 修士課程修了

## 専門/認定理学療法士

専門理学療法士分野：神経系

## 資格

2014年3月 ヒューマンケア・サイエンス修士 取得

2022年10月 IBITA 成人ボバース国際認定インストラクター 承認

## 所属学会

## 講師活動

- ・2016年～ 理学療法士講習会（栃木 脳卒中片麻痺者の評価と治療実践） 講師
- ・2016年～ Movement Analysis Course 講師
- ・2019年～ 医療法人社団鎮誠会 季美の森リハビリテーション病院 外部講師
- ・2022年～ IBITA (International Bobath Instructors Training Association) Basic Course Instructor

## 主な著書・論文、その他

<著書>

- ・高齢者のバランス障害への理学療法 PT ジャーナル 医学書院,2018
- ・MBCP を活用した事例検討～脳卒中者に対する短下肢装具を使用しない歩行能力の改善に向けてボバースジャーナル,2021
- ・運動学・神経学エビデンスと結ぶ脳卒中理学療法, 足部・足関節の運動学と脳卒中理学療法: 中外医学社, 2022 (共著)

- ・ 脳卒中理学療法マネジメントー基本動作のパフォーマンス改善に向けた臨床思考を紐解くー, 機能障害別ケーススタディ 動的座位バランス不良例に対するアプローチ メジカルビュー社, 2022 (共著)

他多数

<論文>

- ・ 山梨県理学療法士会学術集会 2002年「スタティックアライメントとスポーツ障害との関係」
- ・ 第2回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会 2006年「移乗動作の獲得に向けて～橋出血により自発性の乏しい一症例を通して～」
- ・ 第6回日本理学療法士協会神経系理学療法研究部会学術集会 2009年「咬合・咬力の左右差が立ち上がり動作に及ぼす影響について ～左橋出血後、交代性片麻痺を呈した一症例を通して～」
- ・ 修士論文：筑波大学大学院人間総合科学研究科フロンティア医科学専攻修士課程修了 2014年「咬合状態への介入が立位バランスへ及ぼす影響」